



美術講座 2019

展覧会のこと、最近の関心事、専門的に研究していること...
学芸員がちょっとディープな美術の色々をお話します。

※全8回(14:00~15:30)
※タイトルや内容は変更となる場合がございます。

6月15日【土】

1

読み直し「宇佐美圭司」

講師：松沢寿重 学芸員

昨年、東大中央食堂の壁画問題で話題となった宇佐美圭司(1940-2012)。彼は絵画と文章の両輪を駆使しながら、西洋中心に展開した近現代美術の大きな流れを批判的にとらえ、新たな地平に立脚する絵画の生成を果敢に試み続けた画家でした。その問題意識の在処を作品と言葉から読み直します。

7月13日【土】

2

ほんとうは怖い タヒチのゴッガン

講師：荒井直美 学芸員

19世紀の末、近代化の進むパリを捨て、単身タヒチに渡ったポール・ゴッガン(1848-1903)。近代文明を嫌悪した彼が、南の楽園に夢見たものとは何だったのでしょか。時代背景を解き明かしながら、ゴッガンの残した多数の作品とその生活の真実に迫ります。

8月17日【土】

3

画家の住まい

講師：藤井素彦 学芸員

モダニズムと数奇屋をまたぐ仕事をした建築家・吉田五十八(1894-1974)は、梅原龍三郎・鏑木清方・小林古径・山口蓬春ら、画壇の大御所たちのアトリエを手掛けました。生活の場であり、仕事の場でもある画家の住まいは、その芸術を「ライフ」と「スタイル」の両面から考えさせてくれます。

11月16日【土】

4

オルソン・ハウスと アンドリュー・ワイエス

講師：前山裕司 館長

アンドリュー・ワイエス(1917-2009)が30年にわたって描き続けたオルソン・ハウスと、そこに暮らしたクリスティーナとアルヴァロの姉弟。ワイエスに発見されるまでのオルソン・ハウスの歴史と、ワイエスがなぜオルソン・ハウスに惹きつけられたのかを探ります。

展覧会スケジュール 2019

4/13 ~ 7/15

インポッシブル・アーキテクチャー
もうひとつの建築史

8/3 ~ 9/23

バウハウス開校100年
きたれ、バウハウス
—アート/デザインの原点—

11/2 ~ 2020 1/19

丸沼芸術の森所蔵
アンドリュー・ワイエス展
オルソン・ハウスの物語

4/23 ~ 8/4

コレクション展I
SUMU - すむ - あなたのうちはどこですか

宇佐美圭司
ゴッガン
出品中!

8/9 ~ 12/1

コレクション展II 抽象の快樂、具象の誘惑。

5

12月21日【土】

ぼてっとかわいい！？ フェルナンド・ボテロの魅力

講師：松本美樹 学芸員

コレクション展Ⅲでは、当館所蔵のコレクションを「かわいい」というテーマで展示します。これに関連して、ぽっちゃりとしたかわいい絵画・彫刻で知られるフェルナンド・ボテロ（1932-）の作品を紹介します。ボテロ作品からデフォルメの面白みや、まるい形の魅力を探ってみましょう。

6

2020年1月11日【土】

アメリカン・リアリズム 20世紀を中心に

講師：児矢野あゆみ 学芸員

アンドリュー・ワイエスは「リアリズム」の画家なののでしょうか？アメリカ美術には「アメリカン・リアリズム」と呼ばれる流れがありますが、画家によって少しずつ解釈が違うようです。絵画における「リアル」や「写実」について考えます。

7

2020年2月15日【土】

草間彌生とニューヨーク

講師：上池仁子 学芸員

無限増殖する網目に覆われた絵画。家具や靴などの既製品に無数の突起物を貼りつけたソフト・スカルプチュア。自ら水玉模様を身に纏った「ハプニング」……。現在知られる「クサマ・ワールド」とは一味違う（？）、1958-73年ニューヨーク滞在期の活動を同時代の美術動向と共に紹介します。

8

2020年3月14日【土】

和紙のはなし

講師：星野立子 学芸員

UNESCOの無形文化遺産にも登録されている和紙。素材として優れた和紙は、書画は勿論、建造物や他の美術工芸品の制作や修復において欠かせません。特有の風合いは数々の造形に生かされ、それ自体が愛でられ、鑑賞されてきた歴史もあります。描かれた絵…ではなく、それを支える紙が本講座のメインディッシュです。

11/2～2020 1/19

丸沼芸術の森所蔵
アンドリュー・ワイエス展
オルソン・ハウスの物語

2020 2/8～4/12

蔵出しコレクション
草間彌生
+アメリカに渡ったアーティストたち

12/6～2020 4/5

コレクション展Ⅲ かわいい！かわいい？

各回共通のご案内

- 時間 14:00～15:30（13:30開場）
- 場所 新潟市美術館 2F 講堂
- 参加 聴講無料、定員100名
- ・事前申し込み不要。
- ・タイトルや内容は変更となる場合がございます。
- ・最新情報は当館ホームページをご覧ください。

〈お問い合わせ〉

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9
☎025-223-1622 ホームページ：<http://www.ncam.jp/>